

目次

- ① 第3回カタリバの開催概要
- ② 第3回カタリバの様子
- ③ デザインゲームの結果
- ④ 参加者の感想

# 北部地域活性化 カタリバ報告

Vol.3



## 1 第3回カタリバの開催概要

第3回ワークショップ「施設や取組を考えよう！！」を開催しました！（令和5年6月18日(日)）

- ▶会場はこども未来館「ここにこ」で、12名の方に参加していただきました。
- ▶第2回の「ビジョンを考えよう！」を踏まえ北部地域の絵を作成しました。
- ▶前回に引き続き、まちラボ有限会社の加藤武志さんにファシリテーターを務めて頂きました。

## 2 第3回カタリバの様子

### ●前回の振り返り

- ▶前回のワークショップの内容を振り返りました。



### ●班分け～絵カードde自己紹介

- ▶前回とは異なるグループを作り、自己紹介を行いました。
- ▶北部地域のまちの将来像を絵カードに描き、班内で発表しました。



### ●発表

- ▶各班のデザインゲームの結果を発表しました。

### ●デザインゲーム

- ▶「なったらいいナ、こんなまち」を各班ごとに絵にしました。



■各班のデザインゲームの結果と議論内容は裏面に記載

加藤ファシリテータからひとこと：

個人の想いを各班で共有しながらひとつの絵にすることで、短時間で非常にクオリティの高い提案が得られました。今日のメンバーならではの成果ですね！ありがとうございました。

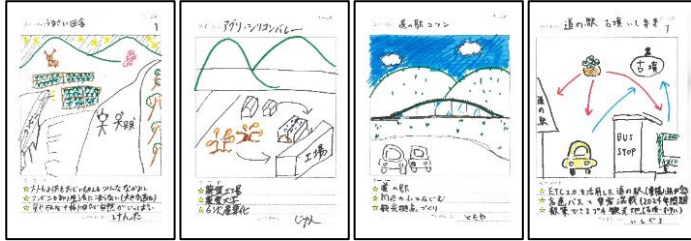


### 3 デザインゲームの結果

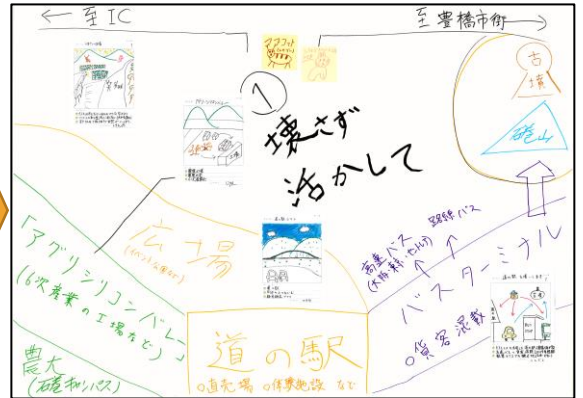
架空の敷地20haを対象に「北部地域の絵」を各班で作成しました。大切にしたいコンセプトとともに施設と取組・サービスをレイアウトし、タイトルを付けました。各自で書いた絵カードを引き出し線で張り出し、将来像の補足をしました。

#### 【①班】

- ・マスコットを用いてまずは興味を持ってもらう
- ・物流2024年問題に対応する貨客混載の高速バス
- ・体験施設を含むETC2.0を活用した道の駅を配置
- ・6次産業の集積するアグリシリコンバレーを目指す

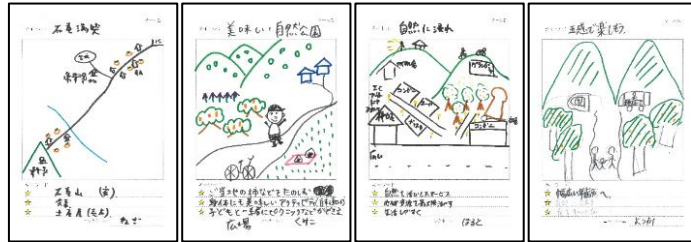


#### タイトル『壊さず 活かして』

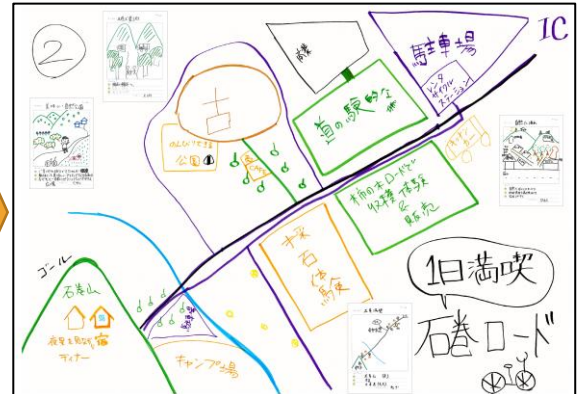


#### 【②班】

- ・地域資源を活かして北部地域に長期滞在してもらう
- ・IC周辺の駐車場からサイクルロードを計画
- ・ICから石巻山(宿泊機能)までのストーリーを持たせる
- ・ICからだけでなく市内方面からの集客も考慮

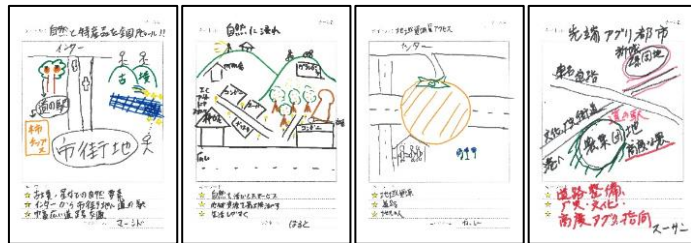


#### タイトル『1日満喫 石巻ロード』

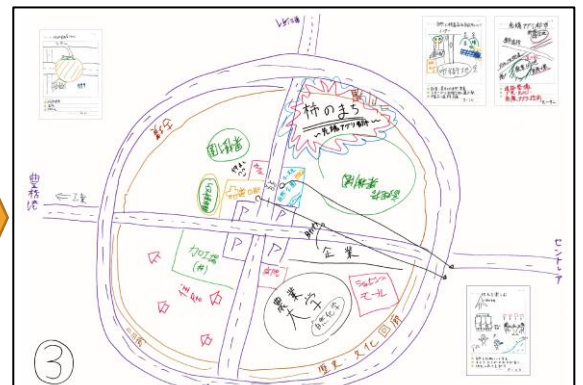


#### 【③班】

- ・柿を模した円形道路内に道の駅、果樹園、大学、病院、企業、商業、住居をそれぞれ配置
- ・円形道路の内側に歴史文化回廊を配置
- ・道路整備と合わせた先端アグリ都市を目指す



#### タイトル『柿のまち 先端アグリ都市』



### 4 参加者の感想

北部地域の魅力をたくさん知れた。  
(10代学生)

実際に北部地域に住む人の意見や想い、北部地域外から見た意見が多く出て、とても有意義な時間が過ごせた。  
(20代学生)

北部地域の生活事情について調査している方がいて、まちづくりへの熱意を感じた。  
(10代学生)

若い人の発想は大切。北部地域には歴史・文化を求めたい。  
(70代以上)

#### お問合せ

豊橋市 建設部 道路建設課 七原  
〒440-8501 豊橋市今橋町1番地 東館6階  
電話(0532)51-2501 ☒hokubupj@city.toyohashi.lg.jp